

# 富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

## 伸びる、富谷っ子！

校長 石川 亜由美

新しい年がスタートしました。60周年期の干支では、今年は「乙巳」にあたります。「乙」は、植物が生長し、広がっていく様子を意味し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表すそうです。「巳」は脱皮を繰り返して成長する生き物であり、その動く様子から、変化する環境に柔軟に対応しながら再生・成長していく力を表すとのこと。これらの力は、まさに、子供たちに育てたい力です。

今年度、本校では、校内研究を柱に、生活科・シブヤ未来科(探究の時間)の授業改善に全教員で取り組んでいます。本校で目指している探究の時間の学びは次のとおりです。

- ◇ 児童自身が自己の変容を実感できる学び
- ◇ 「〇〇のために」自分を生かす学び
- ◇ お互いのよさを認め合える学び
- ◇ 児童の力が付く学び

### 学習発表会を終えて

学習発表会に際しましては、お子さんへの励まし、朝練習への送り出し等、様々な面でご協力くださり、ありがとうございました。

実施後にいただいたアンケートには、「子供たちの成長の様子を観ることができた」「子供たちが生き生きと表現していた」「学習したことの発表ができ、よい経験となった」「大勢と友達と力を合わせていて感動した」「これからもみんなで一つのものを創り上げる喜びを重ねていってほしい」といったご感想・ご意見を多くいただきました。また、「先生方のご指導に感謝します」等の教職員への労いの言葉も数多くあり、今後に向けてのエネルギーをいただきました。運営面等についてのご意見もいただきました。次年度からの計画に生かしていきます。

来年度は、舞台発表とは違った形での学習発表を計画しています。子供たちが達成感を得、感動体験につながるものにするのを大事にし、知恵を絞っているところです。

12月までに全学年の授業研究を行い、教員間で切磋琢磨するとともに、講師の先生方からご助言いただきました。また、本校では、昨年、金沢市教育委員会と姫路市教育委員会の視察を受けました。共通して、教員たちが子供たちに育てたい力を明確にもち、見通しをもって活動できるように支援していること、そして、子供たちが自らの探究活動に生き生きと取り組んでいることを評価していただきました。

授業改善を続けてきた中で、各教科等での学びをシブヤ未来科(探究の時間)の学習活動に生かすことに加え、シブヤ未来科(探究の時間)の学習活動を通して身に付けた学習の進め方やものの考え方を各教科等の学習に生かす子供たちの姿も見られるようになり、成長を感じています。

どの教科等の学習においても、子供たちが楽しいと感じ、必要感があることが、学力の定着には不可欠です。教職員一同、子供たちが、周りの人と協働しながら自らの目標に向かって成長していけるよう、授業改善や支援に努めてまいります。

本年も、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 学校評価と新年度の計画について

12月に実施した学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

皆様からプラスの評価をいただいた内容や励ましのお言葉には、教職員一同、元氣や勇気をいただきました。また、ご指摘やご要望につきましては、原因の分析と改善策の検討をしています。すぐに改善できることには来年度を待たずに取り組んでいくとともに、来年度の教育計画に生かしていきます。

アンケートの集計結果や、いただいたご意見と学校からの説明等は2月に改めてお伝えします。